

平成29年度

事業計画及び予算書

公益財団法人 倉敷考古館

平成29年度事業計画書

1. 遺物の蒐集及び展観 (定款 第四条の1)

- ・遺物の常設展示を行い、吉備地方を中心にした考古学資料がいつでも展観可能とする。
- ・倉敷考古館以外の博物館、その他施設に貸出を行い古代についての知識を深めてもらう。
- ・小、中、高校生に資料を見せて学外授業として活用してもらえるように展示を充実させる。
- ・企画展「倉敷考古館収蔵の優品展」を開催する。5月12日～6月25日 34日間開催予定
- ・特別展「棟方志功と縄文土器展」を開催する。10月4日～11月26日 41日間開催予定
- ・ホームページを一新し展観の電子媒体化に取り組む(倉敷芸術科学大学の授業支援)

2. 遺物の保管並びに保管の受託 (定款 第四条の2)

- ・就実大学との連携で資料並びに文献資料のデータベース化を行い科学的保管に取り組む
- ・別館資料室にて収蔵資料の保管体制を確立する(バックヤード体制の確立)

3. 遺跡・遺物の調査及び研究 (定款 第四条の3)

- ・収蔵考古資料を広く公開して大学、公設機関の調査・研究に閲覧支援を行う。

4. 考古学に関する印刷物の刊行 (定款 第四条の4)

- ・考古館収蔵品の図録を刊行する

5. 考古学に関する集会、講演会 (定款 第四条の5)

- ・考古館を見学に来た児童生徒に対してミニ集会を開催し古代について知ってもらう
- ・特別展に合わせて講演会を開催する
- ・大学における博物館学芸員実習生(博物館実習)の為に集会を開催する。

6. その他目的を達成するために必要な事業 (定款 第四条の6)

- ・倉敷市内高校の部活動に施設を利用してもらい古代吉備とのコラボを行う

予算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
事業収益											
入館料	6,050,000			6,050,000							6,050,000
刊行物等収入	1,350,000			1,350,000							1,350,000
手数料収入	100,000			100,000							100,000
寄附金収入											
受取寄付金	6,500,000			6,500,000							6,500,000
補助金収入											
受取補助金	0			0							0
雑収益											0
受取利息	5,000			5,000							5,000
資料貸与料	1,322,000			1,322,000					3,678,000		5,000,000
雑収入	0			0							0
経常収益計	15,327,000	0	0	15,327,000	0	0	0	0	3,678,000	0	19,005,000
(2) 経常費用											
事業費											
給料手当	9,920,000			9,920,000							9,920,000
福利厚生費	1,280,000			1,280,000							1,280,000
旅費交通費	40,000			40,000							40,000
通信運搬費	80,000			80,000							80,000
什器備品費	160,000			160,000							160,000
修繕費	80,000			80,000							80,000
賃借料	2,073,600			2,073,600							2,073,600
警備費	455,000			455,000							455,000
印刷製本費	500,000			500,000							500,000
諸謝金	30,000			30,000							30,000
光熱水料費	160,000			160,000							160,000
消耗品費	260,000			260,000							260,000
調査整理費	0			0							0
リース料	664,000			664,000							664,000
減価償却費	48,000			48,000							48,000
保険料	88,000			88,000							88,000
雑費	240,000			240,000							240,000
管理費											0
給料手当									2,480,000		2,480,000
福利厚生費									320,000		320,000
旅費交通費									10,000		10,000
通信運搬費									20,000		20,000
消耗品費									40,000		40,000
光熱水料費									40,000		40,000
賃借料									518,400		518,400
保険料									22,000		22,000
図書新聞代									0		0
修繕費									20,000		20,000
什器備品費									40,000		40,000
リース料									166,000		166,000
雑費									60,000		60,000
経常費用計	16,078,600	0	0	16,078,600	0	0	0	0	3,736,400	0	19,815,000

評価損益等調整前当期経常増減額	△ 751,600	0	0	△ 751,600	0	0	0	0	△ 58,400	0	△ 810,000
評価損益等計				0				0			0
当期経常増減額	△ 751,600	0	0	△ 751,600	0	0	0	0	△ 58,400	0	△ 810,000
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0			0				0			0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0			0				0			0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0				0			0
当期一般正味財産増減額	△ 751,600	0	0	△ 751,600	0	0	0	0	△ 58,400	0	△ 810,000
一般正味財産期首残高	10,274,470			10,274,470				0	0		10,274,470
一般正味財産期末残高	9,522,870	0	0	9,522,870	0	0	0	0	△ 58,400	0	9,464,470
II 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額				0				0			0
指定正味財産期首残高	0			0				0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	9,522,870	0	0	9,522,870	0	0	0	0	△ 58,400	0	9,464,470

資金調達及び設備投資の見込みについて

- (1) 資金調達の見込みについて
 当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定	なし		
事業番号	借入先	金額	用途

- (2) 設備投資の見込みについて
 当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

設備投資の予定	なし		
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の用途